

●編集顧問／牧野永城、菅原克彦、阿部令彦、出月康夫、武藤輝一、田島知郎、萩原 優、北島政樹、炭山嘉伸

●編集委員／跡見 裕、畠山勝義、桑野博行、宮崎 勝、島津元秀、渡邊聡明

●編集同人／佐野圭司、近藤芳夫、阪口周吉、鈴木章夫、秋山 洋、塩谷信幸、諏訪邦夫、岡崎春雄、松元輝夫、折田薫三、細田泰之

30 年前に医学部を卒業して外科医を志した理由の 1 つに、手術室に入室した際の「張りつめた空気」のなかにある「緊張感」「澄み切った透明な空気」「背筋が伸びる雰囲気」に対する、ある種の親和感および心地よさを感じたことを思い出す。

そこで、ここで少々「空気」というものについて考えてみたい。山本七平氏の『「空気」の研究』（文藝春秋、1977 年）は有名である。本書では、空気を読むことが時に集団の意志決定をゆがめ誤らせることが指摘されている。最近では「場の空気」がいわゆる「いじめ」を助長しているとされたり、さらには「空気を読めない」を略して「KY」という言葉が取り上げられたりすることもあった。また、インターネット上のコミュニティにおいても「場の空気」が存在することが指摘されている。

このような集団心理の危険性という観点がある一方で、「場の空気」を読むことはビジネス界などではむしろ「コミュニケーション能力」として積極的に肯定的な捉え方がなされることも多い。この「コミュニケーション能力」は医療の現場においても多くの局面で求められるものである。

手術の現場においても確かに「空気」は存在している。特に、同じスタッフで手術症例を重ねていくと、互いに何を考えているか理解できるようになる。「多分こう思っているだろう」と想像していたことが案の定、その人の口から言葉として出てきたことを経験した外科医も少なくないのではないだろうか。一方、ある助手が「早く終了しないか」などと別のことを考えていることが近接した空間のなかで術者に伝わってくることも稀ではない。このような手術現場の「空気」をよりよいものにしていくのも本号の特集の手術助手の役割ではないかと感じている。

少々話が飛ぶが、スポーツの世界でも「空気」や「流れ」は存在しているものと思われる。味方に不利な流れに対しては、選手を交代させたり、タイムアウトを取ったりして流れを変えていく。このことはプロスポーツのみならず、われわれが行う素人のスポーツの局面でもみられるように思う。さらに、チーム内の「空気」という意味では、得点をしたときのみならず「ミス」をした時も、たとえばバレーボールなどで「ハイタッチ」をするのも、ミスを全員で共有しようというチームワーク維持のための知恵なのかもしれないと、素人ながら感心してきている。このことは、医療においてもよいことばかりでなく、問題点を全員で共有する姿勢がよりよいチームワークという「空気」の維持に重要であることを教えてくれているように思う。

本号では「手術助手」のあり方について、多くのエキスパートの先生方に精神的、学問的、そして技術的側面からの多くのアドバイスをご教示いただき、また珠玉の文章をいただいた。手術現場の「場の空気」を読み、よりよい環境で手術が進行していくことに力を尽くすことが現場の全員にとって重要であることは言うまでもないが、このことは特に手術助手に課せられた責務であろう。

(桑野博行)

臨床外科 (第 65 巻 第 3 号)

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
☎ 社内案内 (03) 3817-5600
販売部直通 (03) 3817-5659・5660
振替口座 00170-9-96693 番

2010 年 3 月 20 日発行 (毎月 1 回 20 日発行)

定価 2,730 円 (本体 2,600 円 + 税 5%)

2010 年年々ぎめ予約購読料 40,160 円
電子ジャーナル閲覧オプション付 52,200 円
増刊号を含む 13 冊、税込、送料小社負担

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5708
ファクシミリ (03) 3815-7802
E-mail: ringe@igaku-shoin.co.jp

担当 田村・阿部・安部
印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005
広告申込所 日本医学広告社 電話 (03) 5226-2791

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2010, Printed in Japan
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- **JCOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)
本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- 「臨床外科」ホームページは <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/ringe/> です。